

福岡ランニングセンター(FRC)ニュース NO.45

発行日 2019年 9月19日

発行責任者 西村文男

事務局 新日本スポーツ・福岡県連盟北九州事務所 〒806-0013 北九州市八幡西区清納1丁目1-10

TEL・FAX 093-662-9278

E-mail krc-fn@jcom.home.ne.jp

「第28回みずまき月例マラソン」

9月とは思えぬ残暑

9月15日(日)の第28回みずまき月例マラソンは、スタート時点で30度を超える猛暑の中での開催となりました。

9月とは思えぬ残暑となりましたが、真夏とは違う風がありランナーの多少の慰めになったと思います。しかし、レースは過酷で思うようにペースが上がらず、スタミナ勝負となりました。

中学校の運動会と重なり、参加が心配されましたが前回並みの53名でした。今回も新規登録者が9名ありました。



3k・10kのスタート



1k・5kのスタート

これで月例マラソンの登録者総数は285名となりました。スタッフは13名の方に協力頂きました。

会場には仮設トイレが一つしかありません。

開会式の時に猪熊公民館のトイレを利用した参加者が、余りの立派さに感動して、「是非、このことを皆に伝えたい。」と言って、マイクを握って宣伝していただきました。

最近参加者が増えたために、猪熊駐車場に市民が駐車出来ないため、月例マラソンの参加者は臨時駐車場に止めるよう指示がありました。ご協力をお願いします。

雨にたたられた夏合宿でした

8月24日・25日の土日、ウォーキング協議会の8月例会に合わせて夏合宿を開催しました。

初日は九重町の飯田高原クロカンコースで走り込みの予定でしたが、福岡を出発時は曇天、現地ではしっかり雨天となりクロカンコースはあきらめました。

参加者6名中1名はクロカンコース横の炭酸泉でゆったり温泉につかり、他の3名は宿の温泉に向かいました。

残り2名は実業団も練習コースとするやまなみハイウェイを走る事にしました。

途中実業団の選手と間違えられ?ドライバーや道路工事作業中の方からの声援を受け、気温17度の涼しい環境で走り込みました。

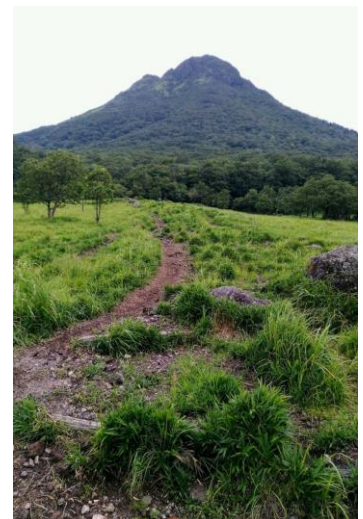
二日目は何とか雨も上がり、ウォーキング協議会の仲間と10名で由布岳に登りました。各自の体力に応じてペース配分を行い登頂しました。

ちなみに報告者は、前日の疲労と昨晚の飲みすぎが祟って9合目手前で引き返しました。(洸上) **《役員だよ!》**

橋本五輪相は、東京五輪、パラリンピックの会場などで旭日旗の使用を「政治的な宣伝となるかということに関しては決してそういうものではない」と述べ容認した。

韓国がなぜ反発したのかは明らかだ。旭日旗は戦前アジア侵略の象徴として使用された。侵略された国の人たちは酷い目あっている。

2008年北京オリンピックの際、在中国の日本大使館は、トラブルを避けるため会場に旭日旗を持ち込まないよう周知したことを忘れてはいけない。(宮)



頂上が見えた由布岳